

2 埼経協第 4 8 号  
令和 3 年 3 月 4 日

各 位

一般社団法人埼玉県経営合理化協会  
会 長 菊 池 勇

第 2 期「実践 B C P 作成講座」図上訓練 見学会のご案内

## 想定：震度 6 ～ 7 程度の首都直下型地震が起こった場合 企業はどう対応するか

謹啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素、弊協会の事業推進にあたりましては格別のご支援、ご協力を賜り篤くお礼申し上げます。

さて、弊協会では大規模災害時の企業の危機管理能力向上を目指す B C P（事業継続計画）の作成講座を開催しております。現在、6 社 7 名の受講者が各社の B C P 作成に取り組んでおり、まもなく完成します。

ご案内のとおり東日本大震災から 1 0 年が過ぎようとしていますが、復興はまだ途上、そのような状況の中、先月 2 月 1 3 日の夜、2 3 時 0 8 分、福島県沖を震源とするマグニチュード 7. 3 の地震が発生、宮城や福島では震度 6 強を観測しました。気象庁の発表では東日本大震災の余震とみられる由。

震災は、過去の出来事ではありません。

B C P の書類を作成、整備されている企業は少なくないと思いますが、果たして災害が発生したとき、その B C P が時間軸に応じて機能し、それぞれの担当者が迅速に対応にあたることができるでしょうか？

作成した B C P を実践で生かすには、訓練の繰り返しにより経験を蓄積し、改善点を盛り込んで弛まなく B C P の改訂を行う以外にはありません。

図上訓練では、今回の講座を受講し、各社の B C P 作成に携わった受講者が、どのような対応策を講じていくか、その訓練を視察していただきます。

災害発生時に、どのような情報を収集、確認するか。

発生した災害に、企業としてどのような体制で臨むか。

支援の要請、生産体制の再構築など企業の活動基盤をどう確保していくか。

図上訓練は、災害発生時に企業そして従業員の命を守り、事業の継続、取引先への製品・サービスの供給責任を果たしていくための第一歩です。

各位におかれましては、是非この機会をご活用いただきますようご案内申し上げます。敬具

※ B C P Business Continuity Plan

## 記

- 1 開催日時 令和3年3月17日(水) 13時30分～15時30分  
※ 図上訓練の状況により、若干前後します。
- 2 開催場所 ソニックシティ6階 601会議室 (JR大宮駅 西口)  
※ 会場は、広さ133平米、定員78名の会議室ですが、定員の1/3の収容を目安に実施いたします。
- 3 講師 戸田眞一郎先生(防災・危機管理アドバイザー)
- 4 図上訓練の狙い
  - (1) 災害発生時の災害対策本部活動の体験
  - (2) リスクを洗い出し、BCPの理解を深める
  - (3) BCPに記載された災害対策本部各部署の役割分担と業務の確認
- 5 実施要領
  - (1) 訓練は、災害対策本部を模擬し実施する。
  - (2) 訓練は、状況を付与し、ケーススタディ方式で実施する。
  - (3) 状況付与 「発災直後」と「24時間後」  
それぞれ20分間検討ののち、各部署から災害対策本部長に報告(発表)。講師の質問、指導。 状況ごとに繰り返す。
- 6 図上訓練参加者所属企業
  - (1) 株式会社木屋製作所
  - (2) 株式会社大東製作所
  - (3) 秩父石灰工業株式会社
  - (4) 東洋パーツ株式会社
  - (5) 株式会社矢口製作所
  - (6) 有限会社レインボーペイント
- 7 参加費 無 料
- 8 その他 新型コロナウイルス感染防止対策として、参加者の皆様のマスク着用をお願いします。  
また会場入り口での検温、アルコール消毒液による手の洗浄をお願いします。

令和3年3月 日

一般社団法人埼玉県経営合理化協会 行  
FAX. 048-645-2339

「実践BCP作成講座」図上訓練 見学会の出欠について  
**想定：震度6～7程度の首都直下型地震が起こった場合  
企業はどのように対応するか**

標記の「BCP図上訓練」見学会の出欠について、下記のとおり回答します。

記

出席（ ） 欠席（ ）

1 企業名 \_\_\_\_\_

2 参加者氏名等

	氏名	役職名	備考
1			
2			

通信欄